

第39回木質の利用シンポジウム

—リング(環) ~大阪・関西万博⇄資源循環材料⇄環境配慮設計~—

第39回木質の利用シンポジウムを下記の通り開催いたします。

2025年4月より大阪・関西万博が開催されています。万博会場では、未来の生活や世界を思い描きながら、様々な材料が用いられた建築物に接することができます。今回のシンポジウムでは、大阪・関西万博から資源循環、環境配慮のリング(環)を考えていきます。大屋根リング、食品廃棄物を用いたベジタブルコンクリート、竹の集成材など、植物繊維でつながる様々な材料から循環利用や今後のモノづくりのヒントを探っていきます。また、パネルディスカッションでは、再利用を考慮または解体を前提とした材料の使い方、使っていく中での気づき、環境を配慮した次の利用の仕方などについて、それぞれの材料循環の視点から意見交換します。

オンサイト・オンラインのハイブリッド開催です。多くの皆様のご参加をお待ちしております。情報交換会も開催します。ぜひ会場まで足をお運びください。

記

主催：(公社)日本木材加工技術協会(登録番号 T4-0100-0501-7349) 関西支部

後援(予定)：(一社)日本木材学会、(一社)大阪府木材連合会、(一社)京都府木材組合連合会、兵庫県木材業協同組合連合会、奈良県木材協同組合連合会、滋賀県木材協会、和歌山県木材協同組合連合会

日時：2025年9月17日(水) 13:00~17:00(受付開始12:30)
(17:30~19:30 情報交換会)

開催方式：オンサイト(会場参加)・オンラインのハイブリッド開催

会場：京都府立大学 教養教育共同化施設 稲盛記念会館 1階 104講義室
オンライン：Zoom ウェビナー

参加費：【シンポジウム】4,000円(内消費税10%、364円)(ただし、学生は無料)
【情報交換会】6,000円(内消費税10%、545円)

定員：オンサイト：100名、オンライン：250名※定員になり次第締め切らせていただきます。

申込期限：2025年8月28日(木)

参加費の振込期限：2025年9月5日(金)

申込方法：関西支部ホームページ(URL:<http://wtak.jp/>)よりお申し込みください。

なお、参加費の振込確認をもって受付完了となりますのでご注意ください。

[振込先]三菱UFJ銀行玉出支店(071)普通0117266(公社)日本木材加工技術協会 関西支部

[問合せ先](公社)日本木材加工技術協会 関西支部 事務局

((株)紅中内 TEL:06-6195-3330 E-mail:kakougijutsu@venichu.co.jp)

内容：

13:00~13:10 開演 挨拶

日本木材加工技術協会関西支部 企画委員長(京都大学生存圏研究所)梅村 研二

13:10~13:50 「大阪・関西万博における木造建築」 大屋根リング(西工区)の設計と施工について
(株)竹中工務店 大阪本店設計部 グループ長 九嶋壮一郎 氏

13:55~14:35 ゴミから感動をつくる小物から家具、建築材料など

fabula(株) 代表取締役 CEO 町田紘太 氏

14:40~15:20 古くて新しい「竹」 国産竹の魅力を活かした使い方とこれからの継続利用
ブルーオーシャンドームを一例として

(株)竹田木材工業所 取締役会長 竹田明夫 氏

15:20~15:30 休憩

15:30~16:10 木造建築の現在地とこれから

(株)竹中工務店 参与 木造・木質建築総括 日本ウッドデザイン協会 代表理事 松崎裕之 氏

16:15~16:55 パネルディスカッション

パネリスト：九嶋壮一郎 氏、町田紘太 氏、竹田明夫 氏、松崎裕之 氏

ファシリテーター：日本木材加工技術協会関西支部 支部長 仲村 匡司

(京都大学大学院農学研究科)

16:55~17:00 閉会 (17:30~情報交換会)